

募集職種 政策調査・国際交流業務

【募集ポジション】

政策調査、国際交流業務のプログラム・オフィサー

- 企業経営者による政策提言／国際交流活動の企画・運営を担うプログラム・オフィサーのポジションです。
- 経営者の議論に基づく政策提言の取りまとめ、各種会議・視察・シンポジウム等の企画・運営、国際会議や海外ミッションの企画・実施、提言実現に向けた各種活動の企画・実施などを担当します。
- 経験・能力に応じて、「プログラム・オフィサー」あるいは「アソシエイト」として採用します。
- 将来的には、管理職として政策調査・国際交流業務全般のマネジメントを担うキャリアアップ、また本人の適性・希望に応じ、経済団体運営にかかる他業務(会員管理・広報・総務等)を経験することも可能です。

【主な業務内容】

以下の業務を担当します。

1. 業務の概観

- 本会では、企業経営者が政策課題、経営課題、国際交流等に関する30以上のテーマ別の委員会に所属します。毎月開催する委員会等の会合には、企業経営者本人が出席し（代理出席や傍聴は不可）、自由闊達な議論を通じて、提言の策定やその実現に向けた実践・行動、様々な国際交流を行います。
- 政策調査・国際交流に携わる職員は、それらの活動を支えるコーディネーター（黒子）として、各事業の企画・運営・補佐等の業務に従事します。

2. 業務内容

- 最新の政策課題、経営課題等の動向に関する調査、それを踏まえた年間活動計画（案）や検討課題（案）の策定。
- 各種会議の企画・準備（日程調整、ヒアリング講師依頼、案内状作成、会場設営等）、会議運営、議事要旨の作成。
- 国内外視察、海外ミッションの企画・実施（企画、訪問先調整、アテンド）。
- 国内外の政府・自治体、国際機関、各国大使館関係者との交流、調整。
- 議論の論点整理、政策提言案の起案、議論内容を反映した文案調整。
- 提言実現に向けたフォローアップの企画・実施（広報、政治・行政・メディア等とのコミュニケーション等）

【求める人材像】

1. 以下のような経験を持つ方を歓迎します。

- 官公庁、政党、議員事務所での政策立案
- 経済団体／シンクタンク／NPO 等での政策提言活動
- 報道機関での政治・経済・国際問題等に関する取材・調査
- 企業での涉外業務(政策、官公庁対応関連)、経営トップの対外活動サポート(講演資料作成、国内・海外情勢のブリーフィング等)

2. 望ましい能力・資質

職員は「リサーチャー」や「コンサルタント」ではありません。企業経営者から信頼されるパートナーとして、経営者の先見的な提言や交流活動につながる議論を裏から支え、経営者の視点に立ったアウトプットを創出するために、以下の資質を備えた方を歓迎します

- 企業経営者など様々な関係者とのコミュニケーション力
- 正解や模範解答のない課題の解決に向け、独自の論点やアイデアを提示できる課題設定・解決力
- 企業経営者の視点に立った独自性のあるストーリーを組み立て、論理的でわかりやすく表現する文章力
- ビジネスで通用する(またはそれ以上)英語コミュニケーション力

事務局は 90 人程度の組織であり、本会の業務全体に関心をもち、挑戦意欲をもって、フットワーク良く柔軟に仕事に取り組める方を歓迎します。

また、企業経営者等との接点も多く、他部署と協働して取り組む業務に従事するため、コミュニケーション能力や協調性を備えた方を求めていきます。

以上